倫　　理

（解答番号 1 ～ 33 ）

第１問　以下を読み，下の問い（**問１～８**）に答えよ。なお，会話と問いのＸとＹは各々全て同じ人物である。（配点　24）

Ⅰ　次の会話は，高校生ＸとＹが，「恥」について交わしたものである。

Ｘ：いやぁ，さっきの授業での発表，間違えてしまって，恥ずかしいなぁ。

Ｙ：気にしなくていいんじゃない？　たとえ間違えたとしても，みんなの参考になるという意味では，クラスという<u>ⓐ共同体</u>への貢献だし。周りの評判を心配して，<u>ⓑ恥ずかしがることではない</u>でしょ。

Ｘ：うーん，周りの評判は関係なくて…。正直に言うと，準備を怠けていたことに気付いて，恥ずかしくなるんだよね。もっと頑張るべきだったって。

Ｙ：なるほど。恥は，他人の目線がなくても，自分の足りないところに気付いたり，自分の<u>ⓒ理想的な生き方</u>に反したときにも感じるんだね。<u>ⓓ恥は自分の外にも内にも原因を持ち得る</u>ってことか。

Ｘ：恥って，なんとなく嫌だなあって思ってたけど，調べてみると面白いかも。

問 1　下線部ⓐに関連して，共同体や社会をめぐる思想についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 1

① ペテロ（ペトロ）らは，イエスが死後に復活したと信じ，彼を救世主（キリスト）とみなす教団を形成した。

② 荀子は，社会に秩序がもたらされるためには，人間に本性的に備わる欲望が，自然と落ち着いていくことを待つ以外にないと考えた。

③ 董仲舒は，天人相関説を唱え，自然災害は，善政を敷く君主の統治する社会においてこそ起こると説いた。

④ スンナ派では，預言者の血統を受け継いだカリフが，ムスリムの共同体（ウンマ）を治めるべきだとされる。

問 2　下線部ⓑに関連して，次の**メモ**は，信仰を「恥」と関連付けるパウロの言葉を，Xが書き出したものである。 **a** ～ **c** に入る語句の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 2

メモ

パウロは，「わたしは **a** を恥としない。 **a** は， **b** ，信じる者すべてに救いをもたらす神の力だからです」と述べ，そして「人が義とされるのは **c** の行いによるのではなく，信仰による」と説いた。

① **a** 福　音　**b** ギリシア人ではなく，ユダヤ人であれば　**c** 律　法
② **a** 福　音　**b** ユダヤ人をはじめ，ギリシア人にも　**c** 律　法
③ **a** 律　法　**b** ギリシア人ではなく，ユダヤ人であれば　**c** 福　音
④ **a** 律　法　**b** ユダヤ人をはじめ，ギリシア人にも　**c** 福　音

問 3　下線部ⓒに関して，理想的な生き方を考察したヘレニズムの思想家についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 3

① エピクロスは，あらゆる苦痛や精神的な不安などを取り除いた魂の状態こそが，幸福であると考えた。
② エピクロスは，快楽主義の立場から，いかなる快楽でも可能な限り追求すべきであると考えた。
③ ストア派の人々は，人間の情念と自然の理法が完全に一致していることを見て取り，情念に従って生きるべきだと考えた。
④ ストア派の人々は，いかなる考えについても根拠を疑うことは可能であり，あらゆる判断を保留することにより，魂の平安を得られると考えた。

倫　理

問 4　下線部④に関連して，恥じ入ることを「慚愧（ざんき）に堪えない」と言うが，次の**資料**は，上座部仏教の思想家が，「慚」と「愧」という恥に関わる概念について論じたものである。XとYは，この**資料**を読み，40 ページにおけるXの恥の感じ方について話し合った。会話中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 4 ］

> **資　料**
>
> ……慚は自己に由来し，愧は（他者という）外的な原因を持っている。慚は自分自身によって引き起こされ，愧は外的な世界によって引き起こされる。慚は慎みという人間の内的な本性に根ざし，愧は（他者への）恐れという本性に根ざしている。
>
> （ブッダゴーサ『アッタサーリニー』より）

Y：Xは，［ **a** ］恥ずかしくなったと言っていたね。

X：うん，そうなんだ。これは，**資料**の言葉を使えば，［ **b** ］が働いていたと言えるね。

Y：他人の目を恐れたのではなく，自分自身を謙虚に振り返ることで，恥を感じたんだね。立派だねえ。

X：いや，それほどでも。そうだ，せっかく恥についてここまで調べたんだから，レポートにまとめてみようっと。

① **a**　失敗した発表についての周りの評判が悪かったので　**b**　慚
② **a**　失敗した発表についての周りの評判が悪かったので　**b**　愧
③ **a**　十分に準備をした上で発表に臨めていなかったので　**b**　慚
④ **a**　十分に準備をした上で発表に臨めていなかったので　**b**　愧

Ⅱ　次の**レポート**は，恥の感情に興味を持ったXがまとめたものである。

レポート

恥の感情を知らなかったアダムとイブは，善悪の知識の実を食べた結果，裸であることを恥じ，葉で隠した。恥は，善悪の認識と関わるのだ。

恥に着目し，共同体のⓔ規範や秩序を保とうとした先哲がいた。ⓕ儒家の孔子は，人々が道徳的に正しく指導されれば，恥を恐れ，良君に従うと説いた。イスラームでは，ⓖ戒律を破ることは不名誉であり，恥辱とみなされる。恥は，善き規範から逸脱した悪(あ)しき言動を抑制するのだ。

恥は，既存の価値観を反省し，自らの理想を追求する原動力にもなる。ⓗギリシアとローマの思想家たちは，恥の感情に訴え，人々の目を正しい生き方へ向け変えようとした。初期の仏教では，恥知らずは輪廻から抜けられないが，恥を知る者は正しく修行し，仏道に励むことができるとされる。

何を善と考え何を悪とみなすのか。恥は，それが顕(あら)わになった瞬間を告げる。恥に向き合うことは，自らの価値観を問い直すことでもあるのだ。

問 5　下線部ⓔに関して，規範や社会秩序について説いた宗教や思想家の記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 5

① ユダヤ教では，十戒など，イスラエルの民が自ら定めた律法を守れない場合，神から裁きが下されると考えられた。

② 孟子は，為政者が武力によって人々を支配する王道の政治を退け，人民の幸福に配慮し，徳に基づいた覇道の政治を提唱した。

③ ジャイナ教の教えの中には，生き物を殺してはいけないという不殺生(アヒンサー)が含まれる。

④ アリストテレスは，正義の徳について，人々の間の公平と平等に関わる全体的正義と，法律の遵守に関わる部分的正義に区別した。

問 6　下線部ⓕに関連して，Xは，荘子が，儒家や墨家を厚顔無恥と批判する次の**資料**を見付けた。諸子百家の思想を踏まえて，この**資料**から読み取れる内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 6

資　料

今の世の中では，死刑を科された者が重なり合い，首かせ足かせをはめられた者がひしめき合い，刑罰を受けた者が至る所にいる。それなのに儒家や墨家はまたことさら変わった振る舞いをして，そうした罪人たちの中で腕まくりをして威勢を振るっている。ああ，ひどいことだ。彼らの厚顔無恥は甚だしい。聖人や知恵が首かせ足かせを留める楔（くさび）となっているのではないか。仁や義が手かせ足かせを固める錠前となっているのではないか。

（『荘子』より）

① 孔子は，周公旦の政治を理想としていたが，この**資料**で荘子は，聖人を範とすることが，多くの刑罰をもたらしていると考えている。

② 孟子は，徳を養えば誰でも優れた人物になれると説いたが，この**資料**で荘子は，人々が仁や義を欠くことで罪人になっていると嘆いている。

③ 墨家は，儒家と同様に仁と礼の思想を重んじたが，この**資料**で荘子は，儒家と墨家の思想の親近性を見て取り，まとめて批判している。

④ 老子は，「大道廃れて仁義あり」と述べて儒家を批判したが，この**資料**で荘子は，そうした老子とは異なり，仁や義に積極的な意義を認めている。

問 7　下線部ⓖに関して，次の会話は，Ｘとムスリムの留学生Ｚが，イスラームの戒律に則(のっと)った経済活動について交わしたものである。会話中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 7 ］

Ｘ：今日，授業でイスラームについて習ったんだけど，［ **a** ］が禁止されているんだよね？　お金を集めたいときはどうするの？

Ｚ：確かに，［ **b** ］シャリーアでは［ **a** ］が禁止されているよ。でも，例えばイスラーム銀行という機関もあって，事業者のためにお金を集める役割を担っているんだ。資金提供者は，共同事業者という位置付けが強くて，事業による損益を契約に従って配分するんだよ。

Ｘ：なるほど。イスラームの世界にはそういうお金の集め方があるのか。

① **a**　寄　付　　**b**　クルアーン(コーラン)やスンナなどに基づく
② **a**　寄　付　　**b**　ムハンマドの言行録のみに基づく
③ **a**　寄　付　　**b**　神の啓示のみを記録した
④ **a**　利　子　　**b**　クルアーン(コーラン)やスンナなどに基づく
⑤ **a**　利　子　　**b**　ムハンマドの言行録のみに基づく
⑥ **a**　利　子　　**b**　神の啓示のみを記録した

倫　理

問 8　下線部ⓗに関連して，次の**資料 1 ・ 2** は，古代ギリシアとローマの思想家が，恥と評判や名誉との関係について述べたものである。その内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 8

資料 1　〈ソクラテスがアテナイ人に向けて言った言葉〉

金銭ができるだけ多く自分のものになるよう気を遣って恥ずかしくないのか。評判や名誉は気にしても，知恵と真実には気を遣わず，魂ができるだけ優れたものになるよう配慮しないで恥ずかしいと思わないのか。

（『ソクラテスの弁明』より）

資料 2　〈キケロが友情について語った言葉〉

友の命や評判が危機にある状況で，友の必ずしも正しくはない望みに手を貸す必要があれば，道を外れてでも手を貸して然（しか）るべきだ。ただし，あまりに恥ずべきことが結果しない限りで。友情のために許される言動にも限度があるのだ。

（『友情について』より）

① ソクラテスは，知恵や真実や魂ではなく，評判や名誉ばかりを気遣うのは恥だとし，キケロは，友の命や評判のためなら，極度に恥ずべきことにならない限り，必ずしも正しくはない望みでも手助けすべきだとしている。

② ソクラテスは，知恵や真実や魂ではなく，評判や名誉ばかりを気遣うのは恥だとし，キケロは，友の命や評判のための手助けは，それが恥につながる限り，どのような場合でも行ってはならないとしている。

③ ソクラテスは，魂が優れたものになるよう配慮することより評判や名誉の追求を重視し，キケロは，友の命や評判のためなら，極度に恥ずべきことにならない限り，必ずしも正しくはない望みでも手助けすべきだとしている。

④ ソクラテスは，魂が優れたものになるよう配慮することより評判や名誉の追求を重視し，キケロは，友の命や評判のための手助けは，それが恥につながる限り，どのような場合でも行ってはならないとしている。

第 2 問　以下を読み，下の問い(**問 1 ～ 8**)に答えよ。(配点　24)

I　「日本における時間の捉え方と人生観・世界観」について，クラスを 3 つの班に分けて調べることにした。1 班は古代から中世を担当した。

問 1　『古事記』について調べていた高校生Aは，世界の始まりに関する次の**資料**を，先生から紹介された。『古事記』の内容を踏まえて，**資料**から読み取れる内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 9

資　料

最初にカオスが生じた。それから次に生じたのは，広き胸のガイア(大地)……，またガイアは，実りもたらさぬ海，大波荒れるポントス(大海)をも，情愛なくして生んだ。それから，ウラノス(天)と結ばれ，深く渦巻くオケアノス(大河)を生んだ。

(ヘシオドス『神統記』より)

(注)　ガイア，ポントス，ウラノス，オケアノスは，それぞれ自然を人格化した神の名

① 『古事記』では，究極の唯一神が天地を創造したとされるが，**資料**には，ガイアから生まれたポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。

② 『古事記』では，究極の唯一神が天地を創造したとされるが，**資料**には，ウラノスが生んだポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。

③ 『古事記』には，天地を創造した究極の唯一神は登場せず，**資料**にも，ガイアから生まれたポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。

④ 『古事記』には，天地を創造した究極の唯一神は登場せず，**資料**にも，ウラノスが生んだポントスやオケアノス等，複数の神々が描かれている。

問 2　次ページの**ノート**は，次の絵に関する**先生の指摘**と，高校生Ｂがこの絵を見て**感じた疑問**，さらにその疑問についてＢ自身が**調べた結果**を書き留めたものである。**ノート**中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る記述の組合せとして正しいものを，次ページの①～④のうちから一つ選べ。［ 10 ］



ノート

先生の指摘

・右下の屋敷内に手を合わせた人物がいる。

・右下の人物のもとへ雲に乗った仏や菩薩たちがやって来ており，その中心にひときわ大きな仏が描かれている。

感じた疑問

(i)　ひときわ大きな仏は，何者なのか。

(ii)　この仏や菩薩たちは，何をしにやって来たのか。

(iii)　どうしてこのような絵が描かれたのか。

調べた結果

(i)　ひときわ大きな仏は，阿弥陀仏である。

(ii)　この仏や菩薩たちは，［ **a** ］ためにやって来た。

(iii)　平安時代後期から鎌倉時代にかけて，「今は［ **b** ］時代なのだ」と強く意識された。そのような時代には，阿弥陀仏の力に頼るしかないと考えられたため，このような絵が描かれた。

① **a**　右下の屋敷内の人物を極楽往生に導く
　b　仏の教えだけが残っており，正しい修行も悟りもない

② **a**　右下の屋敷内の人物を極楽往生に導く
　b　仏の教えとそれに基づく修行のみが存在し，悟りのない

③ **a**　右下の屋敷内の人物に現世利益をもたらす
　b　仏の教えだけが残っており，正しい修行も悟りもない

④ **a**　右下の屋敷内の人物に現世利益をもたらす
　b　仏の教えとそれに基づく修行のみが存在し，悟りのない

倫　理

問 3　次の**レポート**は，高校生Cがまとめたものの一部である。**レポート**中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る記述を，下の**ア**～**オ**から選び，その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 11 ］

レポート

道元は，［ **a** ］，と考えていた。また，時間に関して，本来的な時間とは，一方向に進んでいくものではなく，「今というこの瞬間」が絶え間なく連続しているものと捉えていた。このような時間の捉え方が，［ **b** ］という「修証一等」の考えにも関係しているのではないだろうか。

ア　ひたすら坐禅に打ち込み，一切の執着から解き放たれることが重要である
イ　南都六宗の立場から，念仏によらない修行のあり方を捉え直す必要がある
ウ　自らは罪深い凡夫であるため，自力によって悟りを開くことができない
エ　三密の修行によって，仏と一体になることができる
オ　修行とは悟りの手段ではなく，悟りそのものである

① **a** ― **ア**　**b** ― **エ**
② **a** ― **ア**　**b** ― **オ**
③ **a** ― **イ**　**b** ― **エ**
④ **a** ― **イ**　**b** ― **オ**
⑤ **a** ― **ウ**　**b** ― **エ**
⑥ **a** ― **ウ**　**b** ― **オ**

Ⅱ　次の**レポート**は，江戸時代を担当した2班の高校生Dがまとめたものの一部である。

問 4　**レポート**中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句や記述の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 12 ］

レポート

江戸時代に入ると，儒者たちは，現実的な人間関係を軽視するものとして仏教を盛んに批判し始めた。そうした儒者の一人であり，徳川家康ら徳川家の将軍に仕えた［ **a** ］は，「持敬」によって己の心を正すことを求めた儒学を講じ，［ **b** ］と説いた。一方，泰平の世が続き都市経済が発展するとともに，中世以来の厭世（えんせい）観とは異なる現世肯定の意識が町人の間に育まれていった。その過程で，武家社会と異なる様々な文化や思想がⓐ町人社会にも形成されていくこととなった。

① **a**　林羅山
b　「理」を追求するのではなく，古代中国における言葉遣いを学び，当時の制度や風俗を踏まえて，儒学を学ぶべきである

② **a**　林羅山
b　人間社会にも天地自然の秩序になぞらえられる身分秩序が存在し，それは法度や礼儀という形で具現化されている

③ **a**　荻生徂徠
b　「理」を追求するのではなく，古代中国における言葉遣いを学び，当時の制度や風俗を踏まえて，儒学を学ぶべきである

④ **a**　荻生徂徠
b　人間社会にも天地自然の秩序になぞらえられる身分秩序が存在し，それは法度や礼儀という形で具現化されている

倫　理

問 5　下線部ⓐに関して，次の**ア・イ**は，町人社会に注目した人物についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 13

ア　石田梅岩は，町人の営利追求を賤(いや)しいものとして否定し，「正直」と「倹約」を重んずる心学を説いた。

イ　井原西鶴は，町人たちが自らの欲望に従って，富を追求する姿や恋愛に熱中する姿を，浮世草子の中に描き出した。

① **ア**　正　　**イ**　正
② **ア**　正　　**イ**　誤
③ **ア**　誤　　**イ**　正
④ **ア**　誤　　**イ**　誤

Ⅲ　下の会話は，近現代を担当した3班の高校生Eと先生が，大正期に描かれた次のポスターについて交わしたものである。



先生：このポスターのテーマは「今日もまた流會(りゅうかい)(流会)か」です。決められた時間に人が集まらず，会議が開けない当時の状況を風刺したものです。

E　：風刺したということは，時計の時間を守って行動することが近代になって奨励されたのに，そうしない人たちもいたってことですね。

先生：現代では，時計によって計測される時間は，誰にとっても同じ速さで直線的に進んでいくもの，と考えられています。ただ，こうした時間意識とは異なる時間の考え方は，今回1班がまとめた，中世の道元の場合のように，ほかの時代にも存在します。

E　：時計の時間を生活の基準にしようとするⓑ近代以降の社会のあり方が，当たり前ではないということですね。

先生：当時のⓒ生活文化が垣間(かいま)見えるこのポスターからも，近代以降の時間意識を考えることが可能なのです。皆さんが当たり前だと思っているⓓ時間理解を改めて捉え直すことで，現代に生きる私たちの生活のあり方を問い直すこともできるのではないでしょうか。

問 6　下線部ⓑに関連して，次の**ア**～**ウ**は，近代以降の社会や思想のあり方を考察した思想家についての説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

ア　近代社会を担う主体性の確立を思想的課題として位置付け，伝統的な日本の思想のあり方を，様々な思想の「雑居」にすぎないと批判した。

イ　近代批評の確立を目指すとともに，明治以来，思想や理論が，その時々の流行の「意匠」として弄(もてあそ)ばれてきたと批判した。

ウ　国家や社会組織の本質を問い直す『共同幻想論』を著すとともに，大衆の実生活に根ざす，自立の思想の確立を目指した。

① **ア**　小林秀雄　　**イ**　吉本隆明　　**ウ**　丸山真男
② **ア**　小林秀雄　　**イ**　丸山真男　　**ウ**　吉本隆明
③ **ア**　吉本隆明　　**イ**　小林秀雄　　**ウ**　丸山真男
④ **ア**　吉本隆明　　**イ**　丸山真男　　**ウ**　小林秀雄
⑤ **ア**　丸山真男　　**イ**　小林秀雄　　**ウ**　吉本隆明
⑥ **ア**　丸山真男　　**イ**　吉本隆明　　**ウ**　小林秀雄

問 7　下線部ⓒに関連して，民俗学に携わった南方熊楠についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 15

① フランスの民権思想の影響を受けて主権在民を主張し，自由民権運動の理論的指導者として活動した。

② 『先祖の話』を著し，歴史書に記録されない無名の人々の生活や習俗を明らかにすることを試みた。

③ 足尾鉱毒事件が起こったとき，農民の側に立って反対運動を行い，「民を殺すは国家を殺すなり」と訴え，この公害問題に生涯にわたって関わった。

④ 神社合祀(ごうし)によって神社やその境内の森林が破壊されることに反対し，鎮守の森の保護運動を推進した。

問 8　下線部㋑に関連して，次の文章は，詩人の高村光太郎が芸術作品の永遠性について論じたものである。その内容の説明として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 16

芸術上でわれわれが常に思考する永遠という観念は何であろう。……或(あ)る一つの芸術作品が永遠性を持つというのは，既に作られたものが，或る個人的観念を離れてしまって，まるで無始の太元(たいげん)*から存在していて今後無限に存在するとしか思えないような特質を持っている事を意味する。夢殿**の観世音像は誰かが作ったという感じを失ってしまって，まるで天地と共に既に在ったような感じがする。……真に独自の大きさを持つ芸術作品は……いつの間にか人心の内部にしみ渡る。真に大なるものは一個人的の領域から脱出して殆(ほとん)ど無所属的公共物となる。有りがたさが有りがたくなくなるほど万人のものとなる。

（「永遠の感覚」より）

*無始の太元：いくら遡(さかのぼ)ってもその始点を知り得ない根源
**夢殿：法隆寺東院の本堂のこと

① 芸術作品の永遠性は，作品を無始の太元からあったものであるかのように感じさせる一方で，その作者の存在を強く意識させる。

② 芸術作品の永遠性は，作品を無始の太元からあったものであるかのように感じさせる一方で，その作品もいずれは消滅することを予感させる。

③ 永遠性を有する芸術作品は，誰かの創作物であるという性質を失うとともに，人々の心の中に浸透していくこともない。

④ 永遠性を有する芸術作品は，誰かの創作物であるという性質を失うとともに，限りない過去から悠久の未来にわたって存在すると感じさせる。

倫　理

第 3 問　次の文章を読み，下の問い(**問 1 ～ 8**)に答えよ。(配点　24)

眼前の敵を撃つ瞬間，多くの兵士がためらうという。任務を遂行した自分を責め，長く苦しむ事例も数多い。ためらいも，自責も，悪を拒もうとする人間の良心から生まれる。その良心をめぐる，西洋近現代の思想の流れをたどってみよう。

古来の関心事であった良心の働きに新たな光を当てたのが，16 世紀のⓐルターである。彼は，教会や聖職者の教えにではなく，悪を禁じる神の下にある各自の良心にのみ，人は従うべきだと主張した。その後，17 世紀の合理主義哲学では，人間の精神に固有の力が重要視される。ⓑデカルトは意志の力で，スピノザは理性の力で，人は他者を傷つけることを自ら思いとどまり，それによって，良心の呵責(かしゃく)に囚(とら)われる可能性を排除できる，と考えた。

とはいえ，精神の力で常に自らを律するのは，必ずしも容易なことではない。こうした観点から，18 世紀における文明社会の現実を見据えて，ⓒルソーが良心と社会の関係を問題にした。さらにカントは，良心を，自らが道徳法則に従っているか否かを自分に問いただす「内なる法廷」になぞらえ，人間が状況に影響されずに正しく振る舞う可能性を追求した。他方で，19 世紀半ば，キルケゴールは，良心の呵責がもたらす絶望こそが人間のⓓ「実存」のあり方を左右すると説いた。

ⓔ20 世紀の思想家たちは，新たな現実の中で，改めて，次の二つの問いに向き合うことになった。すなわち，良心の声はどこから聞こえてくるのか？　そして，その声が時に途絶えてしまうのはなぜなのか？　最初の問いに，ⓕハイデガーは，「良心の呼び声は，私の内から，しかも私を超えて訪れる」と答えている。二つ目の問いに関してアーレントは，良心の痛みを感じずにホロコーストを担った人々の存在を踏まえ，巨大な組織の下した決定に従うとき，人はしばしば善悪の判断を放棄し，それによって良心を自ら麻痺(まひ)させてしまう，と考えた。

しかし，冒頭の兵士たちの苦しみは，こうした麻痺を拒もうとする力もまた人間には備わっていることを，示している。私たち自身にも，人を傷つける前にためらい，あるいはⓖ傷つけた後に悔やみ，苦しんだ経験があるだろう。それが良心の声を聞くということであるならば，誰にでも，日々の生活の中でⓗ「その声はどこから？」と問い，自分なりの答えを探し求めることができるのではないだろうか。

問 1　下線部ⓐに関連して，次の文章は，良心をめぐるルターの思想が後世に対して果たした役割について，心理学者・精神分析学者のエリクソンが論じたものである。その内容の説明として**適当でないもの**を，下の①～④のうちから一つ選べ。 17

ルターの語った良心は，形骸化した宗教道徳の内部に溜(た)まった澱(おり)のようなものではなかった。それは，むしろ，一人の人間が……知り得る最高のものだった。「私はここに立っている」という，後に有名になったルターの言葉*……は，信仰においてのみならず，政治的にも，経済的にも，また知的な意味でも，自ら現実に向き合おうと決意し，その決意に自分のアイデンティティを見いだそうとした人々にとって，新たなよりどころとなった。……良心が人間各人のものであることをルターは強調し，それによって，平等，民主主義，自己決定といった一連の概念へ通じる道を開くことになる。そして，ルターを源とするこれらの概念が，……一部の人々のではなく，万人の尊厳と自由のための基盤となったのである。

（『青年ルター』より）

*1521 年の帝国議会において，宗教制度の改革を唱える自説の撤回を迫られたルターが，皇帝の要求を拒んで述べたとされる言葉

① ルターの思想は，個々人の良心を政治や経済の諸問題から切り離すことで，信仰の純粋さを守る役割を果たした。

② ルターの思想は，人が，現実世界に対峙(たいじ)することを通して自らのアイデンティティを確立しようとする努力を支える役割を果たした。

③ ルターの思想は，人間としての尊厳があらゆる人に備わっている，という考えを用意する役割を果たした。

④ ルターの思想は，平等その他，その後の社会のあり方を支える諸概念の形成を促す役割を果たした。

問 2　下線部ⓑに関して，デカルトが説いた「高邁の精神」についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

① 高邁は，自分が独断，偏見，不寛容に陥っていないかどうか謙虚に自己吟味を続ける，懐疑主義的な精神である。

② 高邁は，あるがままの人間の姿を現実生活に即して観察し，人間の本来的な生き方を探求する，モラリストの精神である。

③ 高邁は，身体と結び付いた情念に左右されることなく，情念を主体的に統御する，自由で気高い精神である。

④ 高邁は，絶対確実な真理から出発することで，精神と身体・物体とを区別し，機械論的な自然観を基礎付けようとする，合理論的な精神である。

問 3　下線部Ⓒに関して，次の文章は，世間の中に置かれた良心のあり方について，ルソーが述べたものである。その内容を身近な事例に置き換えた記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 19

> 良心は内気である。……世間の喧騒（けんそう）は良心をおびえさせる。良心は社会的通念の産物であると一般に考えられているが，社会的通念こそ，むしろ，良心の最も残酷な敵なのである。この敵に出会うと，良心は逃げ出すか，押し黙る。良心は，誰にも相手にされなくなって意欲をなくし，何も語らなくなり，応答しなくなる。そうやって良心のことを無視し続けていると，容易に追い払えなかったはずの良心をもう一度呼び戻すことはとても難しくなる。
>
> （『エミール』より）

① 嘘（うそ）をついた後に良心が感じるやましさは，嘘が必要な場合もあるという社会の通念への反発から，逆にいっそう強くなっていくものである。

② たとえ，年長者には従うのが世間の常識だったとしても，年長者の命令が自分の良心に照らして不正なら，そうした命令に従う人は誰もいない。

③ 困っている友達を見捨てた後で良心が苛（さいな）まれるのは，良心を生み出した世の中のモラルによれば，友人は大切にするべきものであるためだ。

④ 苦境にあえぐ人たちの存在を知って良心が痛んだとしても，彼らのことを軽視する風潮に流されているうちに，その痛みを感じなくなってしまう。

問 4　下線部④に関して，次の**ア**～**ウ**は，キルケゴールが説いた実存の三段階についての説明である。その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

ア　自分の社会的な責務を引き受け，それを果たそうと努力するさなかで，自分の力の限界を思い知らされた状態。

イ　自分自身の無力さに打ちのめされて苦しむさなかで，自らを神の前に立つ単独者として発見するに至った状態。

ウ　その場限りの感覚的な快楽を際限なく追い求めるさなかで，欲望の奴隷となって自分を見失った状態。

① 第一段階 ― **ア**　第二段階 ― **イ**　第三段階 ― **ウ**
② 第一段階 ― **ア**　第二段階 ― **ウ**　第三段階 ― **イ**
③ 第一段階 ― **イ**　第二段階 ― **ア**　第三段階 ― **ウ**
④ 第一段階 ― **イ**　第二段階 ― **ウ**　第三段階 ― **ア**
⑤ 第一段階 ― **ウ**　第二段階 ― **ア**　第三段階 ― **イ**
⑥ 第一段階 ― **ウ**　第二段階 ― **イ**　第三段階 ― **ア**

問 5　下線部ⓔに関連して，次の文章は，19～20 世紀における思想家たちと現実との関係についての説明である。文章中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 21 ］

第二次世界大戦の過酷な現実が，強制収容所を経験したフランクルや，ナチスへの抵抗運動に参加したサルトルなど，20 世紀の思想家たちに深い影響を与えたように，19 世紀においても，思想家たちは当時の深刻な現実に直面する中で，それぞれの思想を形成していった。例えば，［ **a** ］やフーリエが，搾取のない人道的な共同体を構想したのは，多くの労働者が低賃金で過酷な労働を強いられていた産業革命後の現実に対応するためだった。にもかかわらず，彼らの構想がマルクスらによって［ **b** ］と呼ばれた事実は，思想が現実の問題を実際に解消することの難しさを示している，と言えるだろう。

① **a**　エンゲルス　　**b**　科学的社会主義
② **a**　エンゲルス　　**b**　社会民主主義
③ **a**　エンゲルス　　**b**　空想的社会主義
④ **a**　オーウェン　　**b**　科学的社会主義
⑤ **a**　オーウェン　　**b**　社会民主主義
⑥ **a**　オーウェン　　**b**　空想的社会主義

問 6　下線部ⓕに関連して，ハイデガーの思索の出発点となった人物にフッサールがいる。次の**ア・イ**は，フッサールの現象学についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 22

ア　現象学によれば，世界の実在を信じるような自然的態度を一旦停止するエポケーによって，意識の内部に現れるがままの「事象そのものへ」迫ることができる。

イ　現象学によれば，自覚ないし自己意識こそ精神の基本的な働きであり，人間は，他者との関係を通じてその自己を外化することにより，自由を獲得することができる。

① **ア**　正　　**イ**　正
② **ア**　正　　**イ**　誤
③ **ア**　誤　　**イ**　正
④ **ア**　誤　　**イ**　誤

問 7　下線部ⓖに関連して，次の会話は，高校生ＲとＵが交わしたものであり，下の**ア**～**エ**は，吉野源三郎の『君たちはどう生きるか』より抜粋した言葉である。会話の趣旨を踏まえて，［ **a** ］・［ **b** ］に入る言葉の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 23 ］

Ｒ：今，吉野源三郎のこの本を読んでいるのだけど，中学生の頃，一人の子がいじめられていたときのことを思い出すんだ。私は黙ってるだけで止めなかった。結局，加担したのと同じじゃないかって，今でも後悔してる。

Ｕ：その本，私も読んだよ。後悔って，自分のしたことが他人からみっともないと思われないかと心配して，生まれる気持ちのことだと私は思ってた。けど，この本だと違うよね。ほら，ここに，「僕たちが，悔恨の思いに打たれるというのは，［ **a** ］」からだって書いてある。

Ｒ：私もそう思う。私だって，絶対に止められたはず。そう考えるたびに，一番つらかったはずのあの子の顔が，まず思い浮かぶんだ。

Ｕ：そうだったんだ…。この本でもう一つ，私には初めてだったのが，「僕たちは，［ **b** ］。だから誤りを犯すこともある」っていう考え方。

Ｒ：それはね，だからこそ，自分のためかどうかとは関係なく，いじめを止めることもできるってことだよ。それが他の人の喜びやつらさに結び付くのだから，次はきっと止めるんだって，この本を読みながら私は思ったよ。

ア　自分はそうでなく行動することも出来たのに――，と考える
イ　つまらない虚栄心が捨てられない
ウ　自分で自分を決定する力をもっている
エ　自尊心を傷つけられるほど厭な思いのすることはない

① **a** ―**ア**　**b** ―**ウ**
② **a** ―**ア**　**b** ―**エ**
③ **a** ―**イ**　**b** ―**ウ**
④ **a** ―**イ**　**b** ―**エ**

倫　理

問 8　下線部⑪に関連して，次の会話は，56 ページの文章を読んだ高校生Ｓと先生Ｔが交わしたものである。会話と文章の内容を踏まえて，［ a ］に入る先生Ｔの言葉として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 24 ］

Ｓ：先生，「良心の声はどこから聞こえてくるのか」って，考えようにもどう考えたらいいのか，取っ掛かりが見付けられないんです。

Ｔ：それなら，「良心」に対応する英語 conscience がヒントになりますよ。語源に遡（さかのぼ）ると，この言葉は con と science に分解できて，con は「～と共に」，science は「知る」が元の意味。二つが組み合わさって conscience となる場合，「～」には「誰か」が入ります。

Ｓ：じゃあ，conscience の語源的な意味は，「誰かと共に，知る」，ですか？

Ｔ：そう。ただし，この場合の「知る」は，知識を得るという一般的な意味ではありません。「誰かと共に，知る」は，自分が「誰かと共に」いるということに気付き，その「誰か」の存在を尊重しようとすることだと言えます。反対に，尊重せず，傷つければ，人は良心に痛みを感じますね。

Ｓ：そうか，良心の痛みは，他の人を大切にしなさいという合図なんですね。そのことと，「良心の声はどこから？」の問いも関係しているのですか？

Ｔ：考えがまとまってきましたね。もう一歩先に進めると，この「誰か」は必ずしも他の人に限られません。人を傷つけたことで良心が痛むとき，痛みを感じている本人もまた傷ついている。だとしたら，良心の痛みは，自分のことを大切にしなさいという合図でもあるでしょう。改めて，conscience の語源の観点から，先ほど読んだ，良心をめぐる西洋近現代思想の流れについての文章を振り返ってみてください。人の良心，すなわち「誰かと共に，知る」の［ a ］，ということに気付くのではありませんか。

① 「誰か」として，各自の周りにいる人々が最も重要だとされてきた
② 「知る」働きこそ，道徳や倫理を支える唯一の根拠であると考えられてきた
③ 「誰か」とは，自分を見つめる自分自身のことだとされる場合もあった
④ 「知る」働きが停止してしまう危険性は，問題にされてこなかった

倫　理

第４問　高校生ＰとＱが交わした次の会話を読み，下の問い(**問１～８**)に答えよ。なお，会話と問いのＰとＱは各々全て同じ人物である。(配点　28)

Ｐ：昨日の世界史の小テスト，難しかったよね。ⓐ歴史を覚えるのは苦手だなぁ。

Ｑ：そう？　楽勝だったけどな。それにしても，「歴史を覚える」だなんて言っちゃって，歴史の本質が分かってないね。だからテストもできないんだよ。

Ｐ：意地悪なⓑ性格だなぁ。過去の事実を正しく記録したのが歴史でしょ？

Ｑ：いや，この前，倫理の先生と歴史について議論したんだけど，歴史って，過去をありのままに書いたものではなく，見方次第で様々に書けるんだって。

Ｐ：嘘(うそ)の歴史を作るの？　ⓒマスメディアで話題のフェイクニュースみたいに？

Ｑ：違う違う，過去の「どの」出来事を「どう」書くべきかに正解がないってこと。

Ｐ：過去の理解が人によって違うって話？　世界史のテストが楽勝だった誰かさんには，昨日は良い日だっただろうけど，自分には最悪の日だったように。

Ｑ：過去の理解が人によって違うだけじゃないよ。一つの過去でも多様に理解できるんだ。例えば，世界史ではⓓ落ち込んだけど，昨日はＰが得意な英語のテストもあったよね。英語にも目を向けたら，同じ昨日を違う仕方で語れるよ。

Ｐ：そんなのは個人の次元の話じゃないか。国や社会の歴史も自由に書くの？　それだと正しい歴史がなくなってしまうよ。

Ｑ：正しい歴史なんて一つに決められる？　国の偉い人が決めたら正しいの？

Ｐ：いやいや，ⓔ立場や境遇が異なる様々な人が議論していくのが大切だよ。

Ｑ：ほら，立場の違いに応じて歴史の書き方が複数あると認めているじゃないか。

Ｐ：でも，史料を厳密に研究するとか，正しさを高めることはできるはずだよ。

Ｑ：史料の意義は否定しないよ。でも，史料の取捨選択や解釈は避けられないよ。

Ｐ：だとしても，何でも恣意的に取捨選択していいの？　例えば，戦争などのⓕ犠牲者を歴史から消してはダメだよ。ⓖ記憶すべき事実はあると思うな。

Ｑ：うーん，それは確かに…。ただ，過去を多様に書くというのは，忘れられつつある人々に新たに光を当てて歴史を書くことにもつながるんじゃないかな。

Ｐ：そうか，過去を多様に書けるからこそ，よりよく書くこともできるわけか。

Ｑ：いやぁ，ⓗ歴史をどう書くべきかは難しいね。自分ももっと考えないと。

問 1　下線部ⓐに関連して，歴史の捉え方や，歴史の中で生きる人間のあり方に関して考察した思想家についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① リオタールは，「小さな物語」が乱立し，歴史の全体が様々な立場から説明される状況を批判し，統一的な「大きな物語」の復権を説いた。

② フーコーは，真理が発見されるに至った歴史的過程を描くことで，人間が普遍的理性に基づく絶対的な真理を探求する「知の考古学」を提唱した。

③ レヴィ＝ストロースは，人間の社会が未開から文明へ発展するという文明史観に基づいて，未開社会を生きる人々の思考の独自性を強調した。

④ ヨナスは，時間の経過の中で現在の行為が将来にも影響を与えるため，現在の世代が将来世代に対して責任を持つとした。

問 2　下線部ⓑに関連して，次の**ア・イ**は，パーソナリティを分類した人物についての説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 26

ア　精神分析の理論に基づき，パーソナリティを心のエネルギーや関心の方向性に応じて，内向型と外向型の 2 つに分類した。

イ　人生において何に価値を置いているかに従い，パーソナリティを，理論型，経済型，審美型，社会型，権力型，宗教型の 6 つに分類した。

① **ア**　ユング　　**イ**　シュプランガー
② **ア**　ユング　　**イ**　オルポート
③ **ア**　クレッチマー　　**イ**　シュプランガー
④ **ア**　クレッチマー　　**イ**　オルポート

問 3　下線部Ⓒに関して，マスメディアについて考察した人物にリップマンがいる。例えば，ある街で起きた事件が報道された結果，その街全体が危険であるかのような誤った印象が広まることがある。マスメディアがこうした印象を生じさせる要因は，リップマンの主張に従うと，どのように考えられるか。次のア～ウのうち，正しい要因の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 27

ア　マスメディアが提供する情報は，常に人々から疑いの目を向けられ，本当らしい情報としては受け取られないから。

イ　マスメディアが伝達するものは，多くの場合，選択や加工，単純化などを経たイメージであるから。

ウ　マスメディアが提供するイメージによって形成される世界は，人間が間接的にしか体験できないものだから。

① アとイ　　② アとウ　　③ イとウ　　④ アとイとウ

問 4　下線部④に関して，次の文章は，青年期における様々な葛藤やストレスについての説明である。文章中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 28 ］

フロイトは，［ **a** ］の対立を調整しようとすると考えた。しかし，それができないことで葛藤が生じると，無意識的にバランスを取って心の安定を図る機能が働く。防衛機制の理論は，このような考え方から生み出された。

無意識の重要性を説いた精神分析に対して，意識の側に着目した昨今のストレス理論では，様々なストレスを抱えた場合の対処方法が幾つかあると言われている。「ストレスとなる問題や状況に目を向けて，それらを変える方法を模索する対処」は問題焦点型対処と呼ばれ，他方，「状況そのものを変えられない場合に，ストレスとなる状況に伴う情動を軽減することを試みる対処」は情動焦点型対処と呼ばれる。

例えば，世界史の小テストの成績が悪かったPが，［ **b** ］場合，それは問題焦点型対処に該当する。

① **a**　エス(イド)が自我と超自我
　b　「落ち込んでも仕方ない」と気持ちを切り替えようとする

② **a**　エス(イド)が自我と超自我
　b　「今回は運が悪かった」と思い込もうとする

③ **a**　エス(イド)が自我と超自我
　b　勉強不足が原因だと分析し，計画的に勉強しようとする

④ **a**　自我がエス(イド)と超自我
　b　「落ち込んでも仕方ない」と気持ちを切り替えようとする

⑤ **a**　自我がエス(イド)と超自我
　b　「今回は運が悪かった」と思い込もうとする

⑥ **a**　自我がエス(イド)と超自我
　b　勉強不足が原因だと分析し，計画的に勉強しようとする

問 5　下線部ⓔに関連して，数人の高校生が，様々な人に配慮したバリアフリーの実例を，自分たちの周りに見付けられないか話し合った。その実例を説明した発言として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

① 信号機が青になったら音声でも知らせてくれると，目の不自由な人や色が見分けにくい人にも横断歩道を渡ってよいことが分かりやすいね。

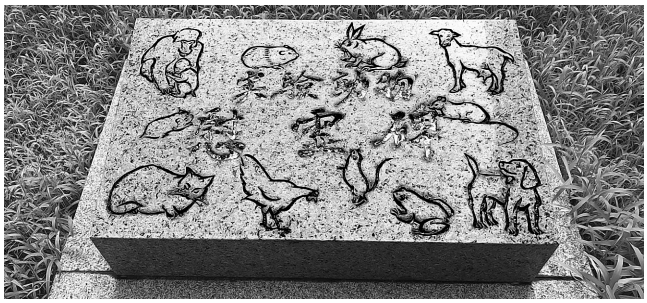
② 空港などのベンチの真ん中に手すりや仕切りを作ることで，ベンチで横になって寝ることができなくなっているんだね。

③ 車椅子に乗っていて手の届かない人のために，お金の投入口が高い位置だけではなく，低い位置にもある自動販売機を見たことがあるよ。

④ 手の不自由な人にとっては，取っ手を握って開閉するドアよりも，手を使わずに済む自動ドアの方が出入りしやすいね。

問 6　下線部ⓕに関連して，次の**図**と文章は，ある大学病院に置かれた石碑の写真と，それをめぐるＰとＱの会話である。66 ページの会話も踏まえて，文章中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る記述の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 30 ］

図　実験動物慰霊碑



Ｑ：この石碑，いろんな動物のイラストがかわいいね！

Ｐ：ちゃんと石碑の文字を読んだ？　これは，薬の開発などで，大学病院で実験の犠牲となった動物のために造られた慰霊碑みたいだよ。

Ｑ：そうか…。動物実験のことなんて意識していなかったよ。この石碑を見て，犠牲者の歴史については［ **a** ］というＰの立場を思い出したよ。

Ｐ：それだけじゃなく，動物も慰霊の対象にしようという発想を知って，「自然の生存権」の基礎にある，［ **b** ］という考え方も思い出したよ。

① **a**　正しい書き方は決められず，その書き方は全て自由にするべきだ
　b　現代の人間にとって有用な自然を優先的に保護する

② **a**　正しい書き方は決められず，その書き方は全て自由にするべきだ
　b　人間だけでなく自然そのものにも価値があることを認める

③ **a**　恣意的な取捨選択に委ねず，忘れることなく書かれるべきだ
　b　現代の人間にとって有用な自然を優先的に保護する

④ **a**　恣意的な取捨選択に委ねず，忘れることなく書かれるべきだ
　b　人間だけでなく自然そのものにも価値があることを認める

問 7　下線部ⓖに関連して，次の文章は，記憶の定着の度合いに関する**実験の手順と結果**を説明したものであり，次ページの**表**と**図**は，**結果**を図表化したものである。文章中の［ **a** ］～［ **d** ］に入る記号や語句の組合せとして正しいものを，次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。［ 31 ］

実験の手順と結果

手　順

Ⅰ．大学生に，ある課題文を 5 分間読ませた。

Ⅱ．その後，大学生を 2 つの群に分けた。A 群の大学生には，同じ課題文を更に 3 回繰り返し読ませた。B 群の大学生には，課題文を読み直させず，思い出して書き出す作業を 3 回行わせた。

Ⅲ．「思い出す自信（1 週間後のテストで課題文をどれだけ思い出せそうか）」について尋ね，7 点満点で評価させた。

Ⅳ．手順Ⅲの 5 分後に，2 つの群に対して課題文の記憶テストを実施し，どれくらい覚えていたかを確かめた。

Ⅴ．1 週間後に，手順Ⅳと同様のテストを実施した。

結　果

「思い出す自信」の平均値は**表**のようになり，5 分後と 1 週間後の正答率は**図**のようになった。**表**によれば，1 週間後のテストで「思い出す自信」について，A 群の大学生の方が B 群の大学生より［ **a** ］評価をしていた。また，課題文の記憶テストについては，**図**の［ **b** ］によれば，5 分後では，A 群の大学生の方が B 群の大学生よりテストの成績は良かったが，**図**の［ **c** ］によれば，1 週間後では，B 群の大学生の方が A 群の大学生よりテストの成績は良かった。

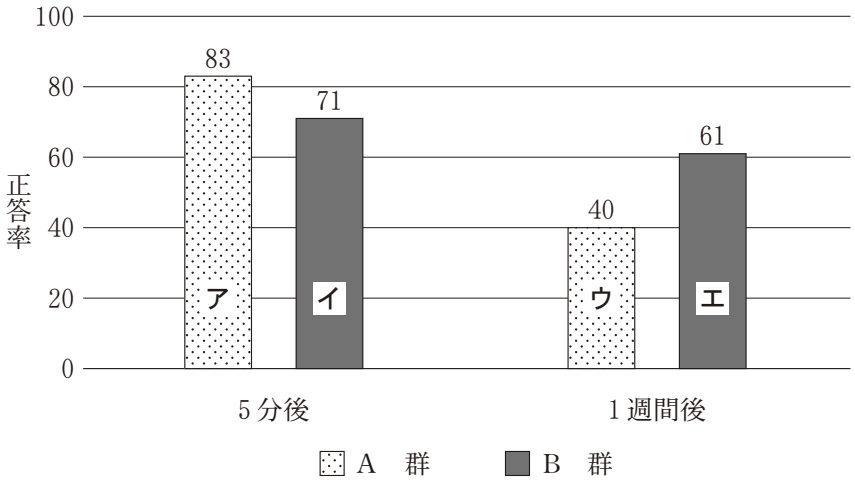
以上から，1 週間後のテストで「思い出す自信」の高い群と，1 週間後のテストの結果が良かった群は［ **d** ］ことが分かった。

表　「思い出す自信」の平均値

（7点満点。数値が高いほど自信があると評価している。）

	A　群	B　群
1週間後のテストで課題文をどれだけ思い出せそうか	4.8	4.0

図　5分後および1週間後の記憶テストの正答率（%）



（資料）　H. L. Roediger, Ⅲ & J. D. Karpicke, *Psychological Science,* 2006 より作成。

① **a**　低　い　　**b**　アとイ　　**c**　アとウ　　**d**　一致する
② **a**　低　い　　**b**　アとイ　　**c**　ウとエ　　**d**　一致する
③ **a**　低　い　　**b**　ウとエ　　**c**　アとイ　　**d**　一致する
④ **a**　高　い　　**b**　アとイ　　**c**　ウとエ　　**d**　一致しない
⑤ **a**　高　い　　**b**　ウとエ　　**c**　アとイ　　**d**　一致しない
⑥ **a**　高　い　　**b**　ウとエ　　**c**　アとウ　　**d**　一致しない

倫　理

問 8　下線部⑪に関連して，倫理の授業の中で，思想家ベンヤミンが歴史の書き方について論じた次の文章を踏まえて，各自が自分の考えをレポートにまとめることになった。下の(1)・(2)に答えよ。

> 年代記を書く人は，様々な出来事を，大小の区別を付けずにそのまま列挙していく。そのことによって，かつて起こったことは何一つ歴史にとって失われてはならない，という真理を考慮に入れているのだ。ただ，人類が自らの過去を完全な姿で手中に収めることができるのは，人類が解放されたときである。……そのとき，人類の生きたあらゆる瞬間が，呼び戻されることになるのだ。
>
> （「歴史の概念について」より）

(1)　次の会話は，この文章を読んだPと先生Tが交わしたものである。会話中の下線部①～④のうちから，マルクスについての説明として**適当でないもの**を一つ選べ。 32

P：先生，ベンヤミンが言う「解放」って何のことですか？

T：そこには様々な意味が込められていますが，この言葉の背後にある思想の一つは，マルクス主義です。マルクスの歴史観を覚えていますか？

P：マルクスは，①歴史を弁証法的に捉えるヘーゲルの影響を受けているんでしたね。そして，彼は②物質的な生産関係という上部構造が歴史を動かす原動力になると言っていたはずです。その上で彼は，③対立する階級間の闘争によって歴史は発展すると考えたんでした。だとすると，「解放」は，マルクスが④労働者階級による革命が起こることで資本主義が打破されると主張したことと関係がありそうです。

T：よく理解していますね。でもね，一つだけ間違いがありましたよ。

P：あれぇ，どこだろう。

⑵　次の**レポート**は，Ｐがベンヤミンの文章を読んだ上で書いたものである。66 ページの会話を踏まえて，**レポート**中の［ **a** ］～［ **c** ］に入る記述を下の**ア**～**ウ**から選び，その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 33 ］

レポート

　ベンヤミンは，ファシズムの時代の中でそれに抵抗し，歴史について考察した人です。彼の文章は，歴史について考えを深める良い機会となりました。この文章を読みながら，先日，Ｑと議論したことを思い出しました。もともと私は，［ **a** ］と考えていました。ですが，Ｑとの議論を通して私は，［ **b** ］という考えを学ぶことができました。それを踏まえてベンヤミンの文章を読んでみると，［ **c** ］という彼の主張は，私たち二人の議論を深めるものだと感じました。

ア　歴史は，様々に書くことができるものであり，だからこそ，忘れられつつある人々を再び思い出させる歴史を書くこともできる

イ　歴史は，どの出来事にも意味があるものであり，現時点ではその全てを書くことはできないにせよ，過去のどの出来事も忘れられてはならない

ウ　歴史は，過去に起こった様々な出来事を正しく記録したものであり，そこには正しい書き方が存在する

① **a** ―**ア**　**b** ―**イ**　**c** ―**ウ**
② **a** ―**ア**　**b** ―**ウ**　**c** ―**イ**
③ **a** ―**イ**　**b** ―**ア**　**c** ―**ウ**
④ **a** ―**イ**　**b** ―**ウ**　**c** ―**ア**
⑤ **a** ―**ウ**　**b** ―**ア**　**c** ―**イ**
⑥ **a** ―**ウ**　**b** ―**イ**　**c** ―**ア**